

公共事業環境配慮実施報告書

農政部農地整備課

事業名称		達成状況の評価
事業名	経営体育成基盤整備事業	A
整理番号	28-4	目標を完全に達成した。(達成割合100%)
事業の種類	ほ場の整備	
市町村名	駒ヶ根市	
箇所名	(宮の前地区)駒ヶ根市赤穂	
事業年度	平成28年度～令和4年度事業	
		配慮した項目 20 = 100%
		配慮する全項目 20
事業概要		
目的	営農条件の改善による営農経営の効率化	
事業概要	区画整理工 整地工=22.4ha	
関連する事業計画	幹道1号拡幅工事(駒ヶ根市、平成29年度～令和元年度)	
その他特記事項	特になし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	農振法の農業振興地域 文化財保護法の周知の埋蔵文化財包蔵地	
その他	なし	
自然的環境要素	環境配慮の方針	環境配慮の実施内容 (環境配慮の方針と異なる場合はその理由)
大気環境	【大気汚染の防止】	
	・排出ガス対策型の車両や機械を採用する。	適正に実施
	・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行は出来るだけ避ける。	適正に実施
	【騒音、振動の防止】	
	・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働を出来るだけ避ける。	適正に実施
	・低騒音・低振動型の建設機械を採用する。	適正に実施
水環境	【水質汚濁の防止】	
	・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。	適正に実施
地形・地質	【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】	
	・表土を耕土として活用する。	適正に実施
	【改変面積の最小化】	
	・土の動かしが極力少ない工法を選定する。	適正に実施
	・工事施工ヤードの設置は必要最小限の面積とする。	適正に実施
野生動植物	【野生動植物の生息・生育空間の保全】	
	・希少植物やオオタカの生育等が確認された場合は回避又は低減を図る。	適正に実施
	【動物の繁殖期における影響の低減】	
	・アカモズの繁殖が確認された場合は回避又は低減を図る。	適正に実施
文化財等	【文化財等への配慮】	
	・埋蔵文化財を包蔵する可能性の高い土地は試掘を行い、必要に応じて調査を行う。	適正に実施
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	適正に実施
	・建設副産物の発生を抑制する工法や資材などの採用に努める。	適正に実施
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	適正に実施
	【資源の有効利用】	
	・再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。	適正に実施
	・信州リサイクル認定製品の利用を推進する。	適正に実施
・自然石、県産木材等環境に負荷の少ない資材の使用に努める。	適正に実施	

省資源・ 省エネルギー・ 温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
	・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。	適正に実施
	・不必要なアイドリングやエンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	適正に実施
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	適正に実施